

大和街道・錫杖ヶ岳を訪ねる

◆ 加太地域案内図 ◆



加太鉄道遺産群
 明治23年12月25日に四日市～草津間が開通しました。加太地区は、山あり、川あり、道ありの山間部。しかも、加太駅(標高160m)から加太隧道(標高約270m)までの標高差で約110mの地形の為、隧道・橋梁・架道橋・築堤(堤防)などが造られ、鉄道遺産として今に残ります。

① 坊谷隧道	⑥ 第165号架道橋
② 市場川橋梁	⑦ 大和街道架道橋
③ 加太駅	⑧ 大崖川橋梁
④ 屋淵川橋梁	⑨ 中在家信号場
⑤ 板屋川橋梁	⑩ 加太隧道

川俣神社
 川俣神社は、大比古命を祭神とする神社で、南北朝時代にこの地を領していた鹿伏兎氏が築いた御霊ヶ丘陣屋を、応永21年(1414)に伊勢国司北畠満雅が「川俣城」と名付けたとされ、社殿裏に土塁が残っています。また、社叢(シャソウ:鎮守の森)は植生が良好な状態で保存されており、亀山市天然記念物に指定されています。



大和街道
 大和街道は関宿・西の追分から東海道から分岐し、加太峠を越えて奈良へ続く街道です。壬申の乱(672年)で大海人皇子が通り、1184年に源義経が木曾義仲追討のため加太山越え、1582年徳川家康が本能寺の変により堺から伊賀越え・加太峠越えし三河へ引き返しました。江戸時代は東海道の脇街道として加太宿があり、本陣は加太板屋に、高札場・問屋場は加太市場にありました。

鹿伏兎城址
 亀山に本拠を置いた関氏の一族である加太氏が、南北朝時代に築城したとされている。標高263mの山頂に立地している山城。



錫杖ヶ岳
 古くから雨乞いの山として知られています。低山ながら頂上からの展望は素晴らしく、登山客の人気を集めています。



かぶとの森テラス
 山や川の特徴を活かしてフィットネス、アウトドア、キャンプが楽しめます。電動アシスト付きスポーツ自転車のレンタルサービス有。
 TEL : 0595-98-0605
 URL : <http://www.kabutomori.com/>

